

命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



命の大切さ学習教室に参加して、命の尊さを実感しました。どれだけ歩行者が注意していても、自動車や自転車が急に来たら事故が起きるということを改めて知って、歩くときには周りにより注意し、自転車に乗るときには近くに歩行者がいないか、車が来ていないかにも注意していきたいです。また、大崎礼子さんのお話や、「白鳥」という歌を聞いて、大崎礼子さんご家族が、どれだけ涼香さんを大切に思い、大好きだったのかがとても伝わりました。だから、ぼくも自分の家族や友達のことを大切に思い、自分を育ててお世話をしてくれたり、友達になり仲良くしてくれたりしたことに感謝したいと思いました。簡単に起きてしまう事故のおそれしさ、一つ一つの命の尊さ、人を愛することが今日の講話でよく分かりました。これからは、たくさんの人と仲良くなり、大切にしたいと思えるようになりたいと思いました。本日は、命の大切さ学習教室をして、事故や命、人の関わりについて教えていただきありがとうございました。

学校名

秋田市立河辺中学校

氏名 *氏名を出さない方は記入しないでください。

高橋 慶丞 より

命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今日の話を聞いて、加害者にならない、加害者をつくらないことを学びました。ふだん一緒に過ごす家族でも、いつ、何か起こるか分からないので、日ごろから感謝の気持ちを伝え、思いやりのある行動をして、大切な命を傷つけないようにしようとと思いました。そして、命の大切さ、なくなつたときの悲しさ、苦しさが分かったので法律で定められている事はもちろん、学校でのルール、こうきょうの場での決まりをみんなでしっかりと守り、なくならなくてもよい命を少しでも増やしていきたいと思いました。
自分が今、生きていらわれていること、楽しく過ごせているのは、あたりまえではなく、周りの支えがあるから、ということを実感したので、「加害者にならない、加害者をつくらない」ということを日ごろから考え、自分のために、みんなのために大切な命をうしなわないようにしたいです。

今日は、貴重なお話をありがとうございました。

学校名

河辺中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

松田 望央 より

命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



私は、今回命の大切さ学習教室に参加して、たくさん命の尊さについて考えることができました。私は、今まで「ストレスがたま、たら簡単に死にたい」と考えることがいくつもありました。ですが、礼子さんのお話を聞き、まだまだ生きて色々なことを経験したが、た方たちが生きたくても生きれなかたと考えると、私は簡単に「死にたい」という考え方をしてはいけないと思いました。今、私が生きていられるのは、多くの方が支えてくださっているということにも改めて気づくことができました。

遠くに行ってしまった人はもう帰ってくることはなく、そして今、何もできない自分が悔しくて、悲しいと/or礼子さんの気持ちがとても伝わりました。けれど、何もできない自分がダメだと思い、今回の学習教室を開いてくださり、とても感謝しています。私は、これから、命の尊さ、そして、どれだけ多くの方に支えてもらっているのかを忘れずに暮らしていきたいと思います。ただ忘れない暮らしのではなく、一つ行動や発言を考える、そして、涼香さんのキラキラ輝く笑顔を私も真似して生活していきます。本当にありがとうございました。

学校名

秋田市立河辺中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

辻永 紗来 より

命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成12年11月28日、当時小学1年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



今日は、命の大切さ教室でお話して頂き、ありがとうございました。礼子さんのお話から、涼香さんへの思いが伝わり、家族の大切さ、命の大切さが分かりました。今、こう過ごしている、当たり前な日々の中でも、「自分で誰かの死は訪れるかもしれない」、当たり前を当たり前だと考え過ぎていいこと、当たり前は幸せということが、改めて深く分かりました。そして、これから、友達や家族を大切に、感謝を伝えたり、感じたりしながら生活していくと思いました。また、涼香さんのお兄様の人が作られた「白鳥」では、歌詞や歌から、涼香さんにあいたいという思いが伝わってきました。素敵な曲を聴かせていただき、ありがとうございました。

自転車通学をしていくとき、交通について、深く考えたり、常に意識することはあまりなかったけれども、通学の際は周りをよく見たり、ルールをしっかりと守っていくと同時に、将来、車を運転をするときは、交通ルールを守り、自分も、家族も、周りの方々も、悲しませないよう、交通事故や事件を起さないように、責任を持ち、これから努めていきます。

家族と一緒に帰って、話し、考えをより深めようとします。

学校名

秋田市立河辺中学校

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

佐々木 未来 より

命の大切さ学習教室に参加して

大崎礼子さん(涼香ちゃんのお母さん)に宛てた手紙です。

平成 12 年 11 月 28 日、当時小学 1 年生の涼香ちゃんは、登校中の児童の列に飲酒運転の軽トラックが突っ込む事故により、亡くなりました。



命の大切さ学習教室に参加して、改めて命の大切さについて考えることができました。加害者が軽い気持ちで行なった行動により、たくさんの人の体と心が苦づいたという話を聞き、今もどこかでこのような事が起っている。今もどこかで苦づいている人がいると思うと私自身も悲しく、悔しい気持ちになりました。このようなことが起らなければいいようにするために家族や友達を大切にし、交通事故や事件が起らなければいいと思いました。家族や友達、先生など多くのたくさんの人が支えてくれ、私は今を生きることだけで生きているので本当に感謝の気持ちでいっぱいになりました。そして私も誰かのためにやせる存在になりたいと思いました。あたりまえにやっていることをあたりまえと思わず、今を生きていることに感謝をして過ごしていきたいと思います。ありがとうございました。

学校名

氏名 ※氏名を出さない方は記入しないでください。

より